



学校だより

往来ヶ丘

令和6年度 第11号

令和7年3月21日発行

江津市立高角小学校

江津市嘉久志町イ 645 番地

文責:校長 舟木志郎

学校教育目標 豊かな心とたくましさをもち、確かな学力を身につけ続ける子どもの育成めざす子ども像 たのしむ子 かかわる子 つづける子 のびやかな子

32人が巣立ちました



18日に卒業証書授与式を挙行之、32名の児童が高角小を巣立ちました。小学校の6年間は、他律から自律へ成長する時期とも言われます。学習・遊び・様々な活動を通して、一步一步、自分で考える、自分で取り組むことが増えてきました。

4月からは中学生、新たな気持ちで歩みを進めてほしいと願っています。

「おじいさん・おばあさん」と遊ぼう会



「おじいさん、おばあさん」にお越しいただき、1年生に昔の遊びを教えてくださいました。初めての遊びに戸惑う子どももいましたが、やるにつれ慣れてきて、にぎやかな歓声が湧いていました。映像や電気も使わず、体全体や指先の繊細な動きを使っの遊びで、子どもたちにとっては新鮮な時間だったようです。

リーダーの交代



鼓笛引継ぎ式



6年生から5年生へのリーダーの引継ぎの一つ、鼓笛の引継ぎを行いました。

太鼓・フラッグなどの主要な役割が練習を積み重ねてきた5年生に。3年生も鼓笛隊デビューです。

6年生から5年生へ、学校のリーダーも代わります。委員会活動も4年生を加えた新委員でスタートしました。元気な挨拶の声、はつらつとした昼の放送の声に5年生を中心とした新委員のやる気を感じます。



待望の「ブランコ」が設置されました。昨年の春、業者による安全点検により、危険と判断され、使用中止から完全撤去となり、さみしい校庭風景でした。工事が始まり、コンクリート基礎が固まる時間もあり、使えるまでに子どもたちの関心がどんどん高まりました。使用許可の放送とともに、走り出して遊んでいます。

学校評価より

教職員の評価

児童の評価

	重点項目	目標達成のための計画（成果・取り組み指標）		職員評価 1段階評価の平均値	数字は回答数（人数） 割合を棒グラフで表示	児童の評価			
		具体的方法	評価の観点			あてはまる	どちらかといえ ばあてはまる	どちらかといえ ばあてはまらない	あてはまらない
学力育成	表現力（伝え合う力）を育てる授業づくりに取り組む。	ねらいや実態に応じた、ペア学習、グループ学習を生かし、全体で伝え合う場での表現力を高める。	学級全体に自分の考えを伝えたり、相手の考えを聞いたりして反応したりする姿が多く見られるようになったか。	2.7	授業のねらいはよくわかった	90	88	13	3
	ICT教材を利用した学習活動を積極的に推進する。	ICT情報活用能力に関する系統表に基づき、学習にICTを取り入れる。	児童に情報活用能力が育っているか（情報活用能力に関する系統表に基づき）。	4.2	話し合いで自分の考えを基に学んだ	81	85	20	8
ふるさと・キャリア教育	自己を見つめるキャリアパスポートを活用する。	キャリアパスポートを利用して自分を見つめる場を持つ。学びの蓄積と振り返りを行う。	キャリアパスポートの活用が、児童一人一人の学びの蓄積と振り返りに役立ったか。	3.8	授業で考えをいうとき、理由も言うようにした	65	77	36	16
	「なぜ？」と疑問を考えるとともに、自分や友だちの良さを認め合う場を意図的に設定する。	・各教科の学習や学習活動の中に、問いに促し合い、疑問に合う場を設ける。 ・人権週間を中心に、人権に関する学習活動に意図的に問い、保護者と共に人権意識を高める。	お互いを認め合い、友だちとの良い関係を築こうとしているか。	4	話し合いで相手の話をしっかり聞くことができた	131	48	10	5
人権・同和教育	「なぜ？」と疑問を考えるとともに、自分や友だちの良さを認め合う場を意図的に設定する。	・各教科の学習や学習活動の中に、問いに促し合い、疑問に合う場を設ける。 ・人権週間を中心に、人権に関する学習活動に意図的に問い、保護者と共に人権意識を高める。	お互いを認め合い、友だちとの良い関係を築こうとしているか。	4	授業で考えをベースや全体に説明したり発表した	91	77	20	6
	「なぜ？」と疑問を考えるとともに、自分や友だちの良さを認め合う場を意図的に設定する。	・各教科の学習や学習活動の中に、問いに促し合い、疑問に合う場を設ける。 ・人権週間を中心に、人権に関する学習活動に意図的に問い、保護者と共に人権意識を高める。	お互いを認め合い、友だちとの良い関係を築こうとしているか。	4	タブレットを毎日使い、慣れた	128	72	13	11
高角のふるまい	「なぜ？」と疑問を考えるとともに、自分や友だちの良さを認め合う場を意図的に設定する。	・各教科の学習や学習活動の中に、問いに促し合い、疑問に合う場を設ける。 ・人権週間を中心に、人権に関する学習活動に意図的に問い、保護者と共に人権意識を高める。	お互いを認め合い、友だちとの良い関係を築こうとしているか。	4	家庭学習は（1.2年20分、3.4年40分、5.6年60分）できた	117	51	18	8
	「なぜ？」と疑問を考えるとともに、自分や友だちの良さを認め合う場を意図的に設定する。	・各教科の学習や学習活動の中に、問いに促し合い、疑問に合う場を設ける。 ・人権週間を中心に、人権に関する学習活動に意図的に問い、保護者と共に人権意識を高める。	お互いを認め合い、友だちとの良い関係を築こうとしているか。	4	放課のことを始まって新しいことを知ることができた	117	59	10	8
教務部	学習環境を整える	子どもの学習・活動がみえる校内掲示づくり（季節ごと、随時に変更） ・随時に変更 ・随時に変更 ・随時に変更	季節ごと、随時に校内掲示を更新することができたか。 静かに、落ち着いて朝学習に取り組めたか。 計算・書き取り会の合格者率が8割以上だったか。	4 4 4	キャリアパスポートで、自分のことを振り返ることができた	129	44	13	8
	基礎学力の向上	基礎学力の向上 ・基礎学力の向上 ・基礎学力の向上	基礎学力の向上 ・基礎学力の向上 ・基礎学力の向上	4 4 4	友達と楽しく過ごせた	144	36	11	3
研究部	子どもの考える力を育てる授業づくり	子どもの考える力を育てる授業づくり ・子どもの考える力を育てる授業づくり ・子どもの考える力を育てる授業づくり	子どもの考える力を育てる授業づくり ・子どもの考える力を育てる授業づくり ・子どもの考える力を育てる授業づくり	4 4 4	困ったり悩んだとき、友達や先生、大人に相談できた	114	58	12	10
	子どもの考える力を育てる授業づくり	子どもの考える力を育てる授業づくり ・子どもの考える力を育てる授業づくり ・子どもの考える力を育てる授業づくり	子どもの考える力を育てる授業づくり ・子どもの考える力を育てる授業づくり ・子どもの考える力を育てる授業づくり	4 4 4	友達が困っているとき、声をかけたり助けたらした	123	55	7	9
総務部	業務改善を進める	業務改善を進める ・業務改善を進める ・業務改善を進める	業務改善を進める ・業務改善を進める ・業務改善を進める	4 4 4	手洗い・うがいをして健康に生活できた	106	68	13	7
	環境整備に取り組む	環境整備に取り組む ・環境整備に取り組む ・環境整備に取り組む	環境整備に取り組む ・環境整備に取り組む ・環境整備に取り組む	4 4 4	明るく楽しく生活できた	92	76	16	10
指導支援部	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	4 4 4	「高角のふるまい」など、学校生活のめあてを守って生活した	88	70	19	17
	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	4 4 4	休み時間に体を動かして遊ぶことができた	118	51	17	8
指導支援部	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	4 4 4	高角の「た」楽しく過ごせた	118	51	17	8
	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	4 4 4	高角の「か」楽しく過ごせた	117	59	12	6
指導支援部	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	4 4 4	友達や自分、友達に開けた	129	49	13	4
	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	4 4 4	何かを被ることができた	128	48	12	6
指導支援部	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	4 4 4	高角の「の」のびのびと生活できた	128	48	12	6
	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする ・児童一人ひとりが生き生きと学び、安心して安全な学校生活を送れるようにする	4 4 4	高角の「の」のびのびと生活できた	128	48	12	6

昨年末から今年の初めにかけて、学校評価を行い、児童・教職員、保護者の皆様、地域の皆様からの評価をいただきました。3月7日に学校運営委員会・評価者委員会を開き、評価についてのご意見もいただきました。ほとんどの指標で良好な評価となっていますが、児童の自治的・自立的な活動の育成や学習での話し合い活動の充実などに、課題も見られました。これらを踏まえ、取組の改善・充実を図っていききたいと思います。

文書の記載を含め、学校ホームページにも掲載しています。

ご支援をいただきありがとうございました。

令和6年度も3月24日の修了式をもって一区切りとなります。見守り隊の皆様や放課後子ども教室「角っ子」、朝の「読み聞かせ」のボランティアの皆様、地域での諸活動に取り組み子どもたちとの活動の場をつくっていただいた皆様、そして、低学年の「まち探検」の見学を快く受け入れをしていただいた皆様、その他にも多くの校区の皆様、多くのご理解と支援をいただきました。また、子どもたちが地域で活動するたくさんの方をつくってくださいました。紙面からではございますが、厚くお礼申し上げます。

さて、教職員の定期人事異動の時期となり、本校からも数名の職員が離任することとなりました（24日新聞発表）。お寄せいただいたご厚情に対し、離任する職員が、それぞれお礼申し上げるところではございますが、勝手ながらこの紙面にてお礼とさせていただきます。大変お世話になりました。

一部の写真は加工をして
ばかしています

ご質問・ご意見をお待ちしています
カラー版は HP で掲載しています

mail : takatsuno-sho@gotsu.ed.jp
https://www.city.gotsu.lg.jp/site/takatsuno/